

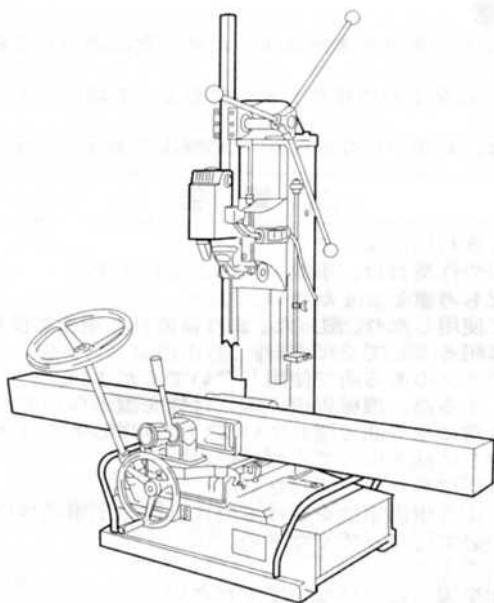
RYOBI®

角のみ機

DM-200N

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

- ・安全上のご注意 1～4
- ・各部の名称 4
- ・仕様・付属品・用途 5～6
- ・別販売品 5～6
- ・操作方法 7～12
- ・作業方法 12～13
- ・保守と点検 13～14

このたびは、リョービ角のみ機をお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの安全に関する注意事項、
及び取扱説明書を最後までよくお読みください。
使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全
にご使用くださるようお願いいたします。

注意文「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性
があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守って
ください。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想
定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内
容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要
な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守って
ください。

■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・機械は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
 - ・転倒事故を防止する為、機械周辺の床には物を置かないでください。
 - ・機械周辺の床は常に水や油で濡れていないようにしてください。水や油をこぼした場合は、直ちに拭き取ってください。
3. 電気工事は自分で行わないでください。
 - ・電源の誤配線による重傷事故を避ける為に、電気工事については電気工事士の免許のある方が必ず行なってください。
4. 子供を近づけないでください。
 - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 無理して使用せず作業に合った機械を使用してください。
 - ・安全に能率よく作業するために、指定された用途以外に使用せず、機械の能力に合った速さで作業してください。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
 - ・軍手など巻込まれる恐れがある手袋は、刃物交換の際に使用する以外は回転部に巻込まれる恐れがありますので絶対に着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

7. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
8. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
9. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
10. 機械は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。
 - ・機械の可動部分との接触による重傷事故を避ける為に、部品交換の際には機械のスイッチを切り電源プラグを外してください。
11. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または保守、点検、修理する場合。
 - ・刃物、砥石、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・機械の故障、異常に対処する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
12. 調節キーやレンチ等は、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
13. 不意な始動は避けてください。
 - ・プラグを電源に接続する前に、機械のスイッチが切れていることを確かめてください。
14. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・機械を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
15. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーや回転軸、歯車、プーリー、ベルトなどに損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、回転軸、歯車、プーリー、ベルトなどの部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行ってください。
 - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない機械は、使用しないでください。
16. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。

△ 警 告

17. 機械の修理は、専門店に依頼してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

角のみ機ご使用に際して

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、角のみ機をご使用の際には、さらにつきに述べる注意事項を守ってください。

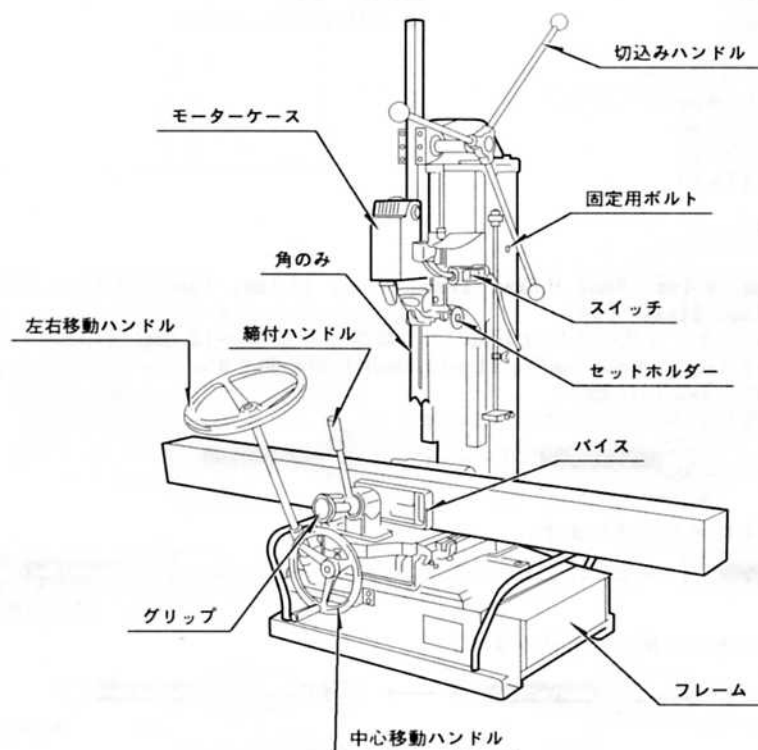
△ 警 告

1. 電圧は、銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。
 - ・100V用のモーターを200Vで使用されますとモーターを焼損するのみでなく、高速回転となりけがの原因となります。逆に200V用のモーターを100Vで使用されますと力不足となります。
2. 刃物類（キリ、角のみケースなど）は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実にないと外れたりし、けがの原因になります。
3. 角のみ取付けの際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外してください。
4. 運転中は、刃物類（キリ、角のみケースなど）や可動部には絶対に手を触れないでください。
 - ・けがの原因になります。
5. 製品を誤って落としたり、ぶついたりした場合は、刃物類（キリ、角のみケース）や機体などに破損や亀裂、変形がないことを確認してください。破損や亀裂・変形がある場合は使用しないでください。
 - ・けがの原因になります。
6. 水平で機体が安定する場所で作業してください。又、バイスで材料をしっかりと締付け安定させ作業を行なってください。
 - ・不安定な作業はけがの原因になります。
7. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用中を中止し、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に点検、修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
8. 感電事故を防止する為、ご使用に先だちコード端にあるアースクリップを接地してください。

△ 注意

1. 能力を超えた作業は事故のもとです。角のみケース、キリは常に良い切れ味にしておき回転数を上げた後、加工を始めてください。
 - ・安全で能率よく、きれいな仕上面が得られます。
2. 刃物類（キリ、角のみ）に、ヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - ・刃物類が破損しけがの原因になります。
3. 被削材に釘などの異物がないことを確認してください。
 - ・刃物類（キリ、角のみケース）が破損し、けがの原因になります。
4. 刃物類（キリ、角のみケース）の取付け、取外しの際は、十分注意してください。
 - ・けがの原因になります。
5. 堅い材木や、節のある所を加工する時は無理な力を掛けないようにしてください。
 - ・無理をしますときれいな加工面が得られないばかりでなく、角のみが破損したりします。

■各部の名称



■仕様

仕様	100V仕様	200V仕様
電源	単相・交流・100V・50~60Hz	単相・交流・200V・50~60Hz
電流	14 A	7 A
消費電力	1300 W	
無負荷回転数	1250 R.P.M.	
最大角穴	30 mm × 30 mm	
最大穴あけ深さ	150 mm	
バイス移動量	左右移動量… 150 mm 前後移動量… 105 mm	
加工材(幅×高さ)	50~210 mm × 405 mm	
コード長さ	10 m	
機体寸法	(幅) 800 mm × (奥行) 815 mm × (高さ) 1,675 mm	
重量	160 kg	

■通常付属品

- 角のみ(30mm)
- 角のみセットゲージ
- 角のみ調節ワッシャー
- 六角棒レンチ 6 mm
- 六角棒レンチ 2 mm
- 両口スパナ 10×13
- 両口スパナ 17×19

■用途

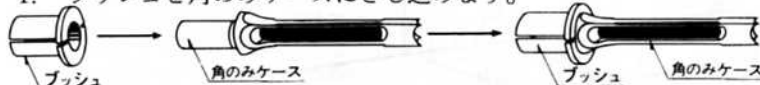
- 木材ほぞ穴、ぬき穴

■別販売品

●角のみ

- 角穴径…6mm、6.4mm、8mm、9.5mm、11mm、12mm、12.7mm、15mm、16.5mm、18mm、21mm、24mm、30mm
- 12.7mm以下の小サイズ角のみには下図のようなブッシュ(6~12.7mm) およびキルスリーブ(6~6.4mm用、8~9.5mm用、11~12.7mm用) が必要です。
(小サイズ角のみ取付け順序)

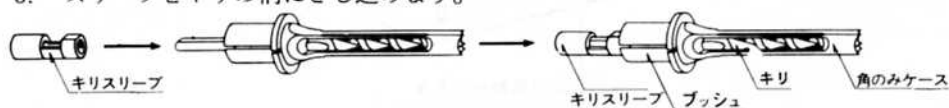
1. ブッシュを角のみケースにさし込みます。



2. ケースの中にキリを通します。



3. スリーブをキリの柄にさし込みます。



4. ケースホルダーに3の状態でさし込みキリより締付けます。次に角のみケース部を締付けてください。

●キリスリーブ

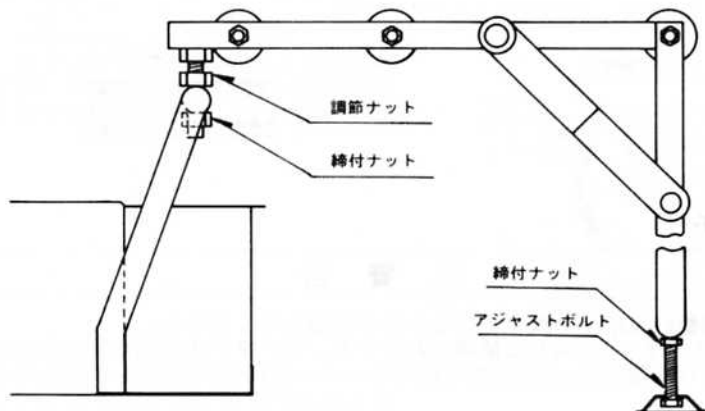
- 6~6.4mm用、8~9.5mm用、11~12.7mm用

●ブッシュ

- 6~12.7mm用

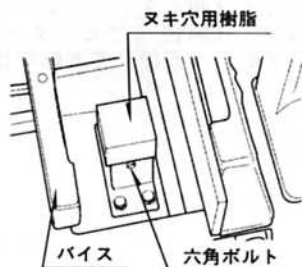
●補助ローラー

- 補助ローラーを取付けることにより楽に送材できます。
- 取手の取付穴に補足ローラー取付ネジをさし込み、補足ローラーのローラー高さが前後摺動ベース面と同じ高さになる様に調節ナットとアジャストボルトで調整を行なってください。調整後は締付ナットで固定してください。



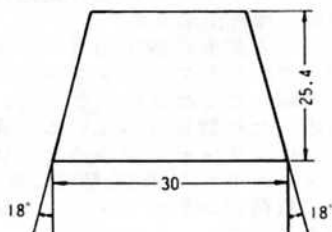
●ヌキ穴用樹脂

- ヌキ穴用樹脂はヌキ穴加工の際のふち欠けを防止します。
- 角のみケースのサイズに応じてヌキ穴用樹脂の交換を行なってください。ヌキ穴用樹脂は六角ボルトをゆるめて交換を行なった後、角のみで角穴加工を行なってください。



●アリのみ

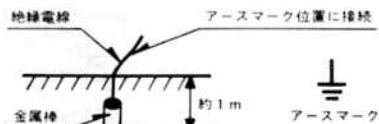
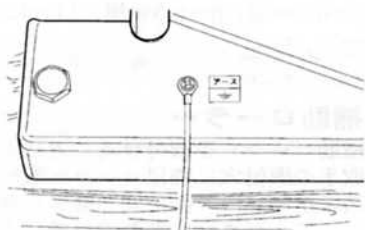
- アリ溝加工に右記寸法のものを用意しております。



■操作方法

●アースについて

- 本機を使用する際は、感電事故を防止する為、必ず接地（アース）してください。
- フレームのアースマーク位置に1.6mm以上の絶縁電線（直径15mm以上の金属棒付）をビスで固定した後、金属棒を接地します。
- 接地（アース）工事は電気工事士の資格が必要です。最寄りの電気工事店にご相談ください。

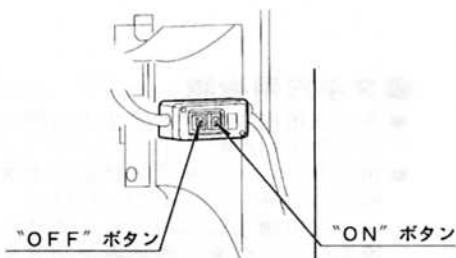


●スイッチ

△ 警告

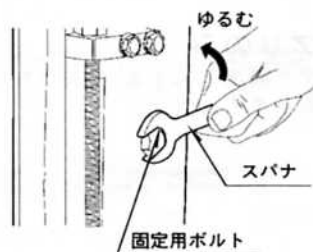
- ・電圧は、銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。
- ・100V用のモーターを200Vで使用されますと、モーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に200V用のモーターを100Vで使用しますと力不足となります。

- スイッチは押ボタン式です。
“ON”（黒色）でモーターが回転し、
“OFF”（赤色）で回転が止まります。



●バランスウエイトの固定解除

- バランスウエイトにより切込みハンドルは軽く操作出来ます。
- フレーム側面の固定用ボルトを付属のスパナで取外してバランスウエイトの固定を解除してください。この時、チェーンは張った状態になっているか確認してください。チェーンがゆるんだ状態でバランスウエイトの固定を解除しますとチェーンに負荷がかかりチェーンが切れる恐れがあります。



●角のみの取付け

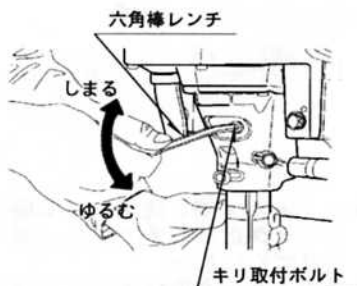
△ 警告

- ・角のみの取付けの際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外してください。

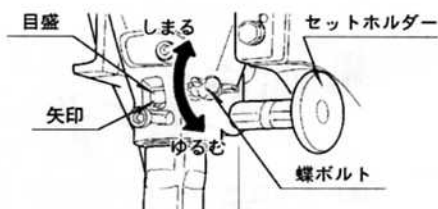
△ 注意

- ・刃物類（キリ、角のみ）にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
- ・刃物類が破損しけがの原因になります。

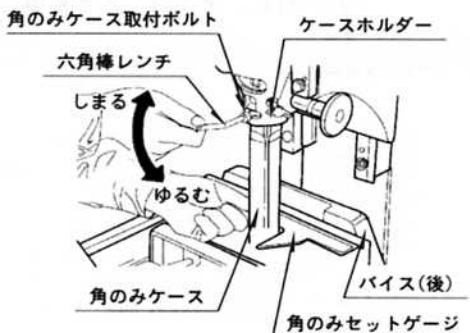
- キリの取付けはキリ取付けボルトを正面にしてキリの切欠き面をボルト位置に合わせてさし込み六角棒レンチで締付けます。



- セットホルダーを止まるまで回して平の位置にセットし、蝶ボルトで固定してください。



- 角のみケースをケースホルダーに隙間のないようにさし込み、付属品の角のみセットゲージをバイス（後）と角のみケースに当てて角のみケースと本体との直角を出した後、角のみケース取付ボルトを強く六角棒レンチで締付けてください。この時、角のみケースの切くずの出口が本体正面から見て左側にくるようにセットしてください。



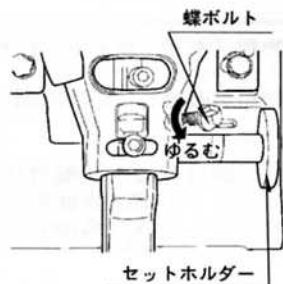
●角のみ角度調節（平、カマ、アリ）

△ 警告

・角のみの調節の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外してください。

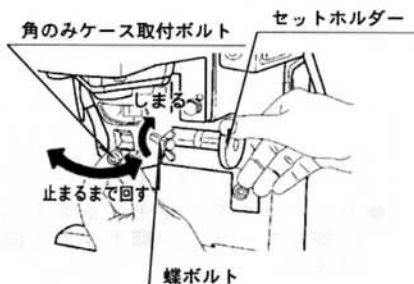
- 蝶ボルトをゆるめた後、セットホルダーを回転させ、表示を前側に合わせてください。

（注）平位置にセットする場合はセットホルダーを止まるまで回してください。

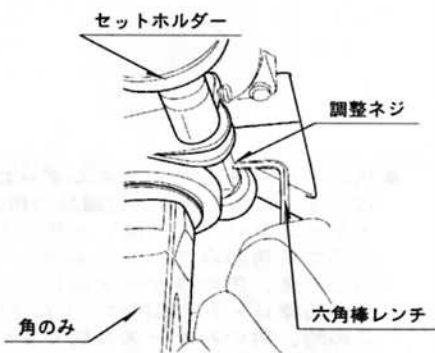


- アリ・カマでご使用になる場合は角のみケースが止まるまで回し、蝶ボルトで締付けてください。

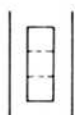
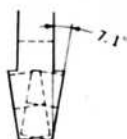
- 角のみケース取付ボルトを持てば楽に角のみケースは回転します。



- （注）カマ位置 7.1° アリ位置 14° にセットして出荷してありますが、セットホルダーの調整ネジを付属の六角棒レンチで調整することにより最大角度はカマ 14° 、アリ 24° まで変更できます。

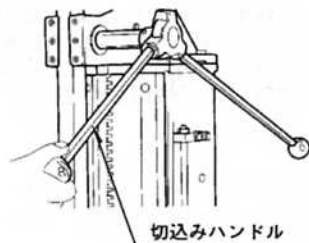


カマ位置 アリ位置 0位置



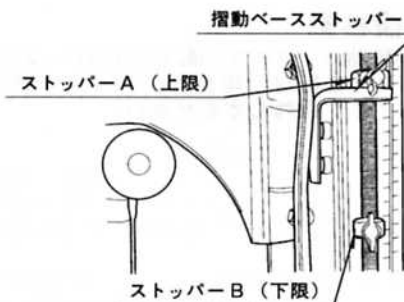
●切込みハンドルの取付方法

- ハンドル取付ホルダーに切込みハンドルをねじ込んでください。



●上限、下限ストッパー

- 加工材の大きさ、穴あけ深さに応じてストッパーA、ストッパーBの位置を目盛を読みながら調整してください。

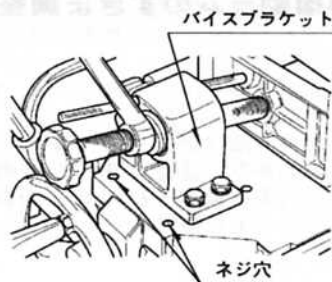


●木材の締付け

- 丸型グリップを、加工材に軽く当たる位置まで回します。次に締付ハンドルを矢印方向に回して完全に固定します。

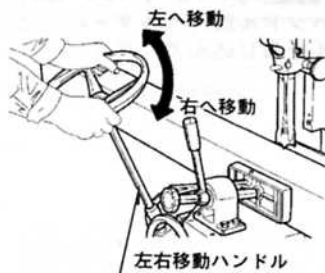


- 幅の広い加工材を締付ける場合は、バイスブラケットの位置を手前の取付位置まで、ずらしてください。



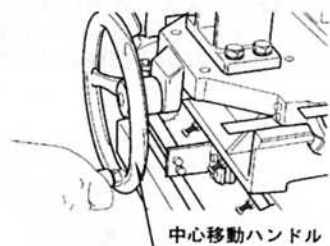
●左右移動

- 左右移動ハンドルはさし込み方式の脱着機構を採用しております。幅の広い木材を締付ける場合には、左右移動ハンドルを取外してご使用ください。



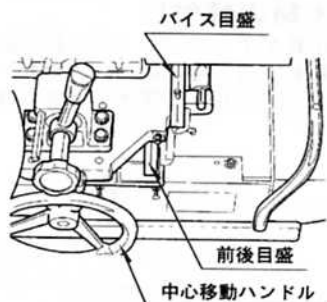
●前後移動

- 中心移動ハンドルを回転して行ないます。
- 仕口加工を行なう場合は、バイス（後）の当て木を取外してください。



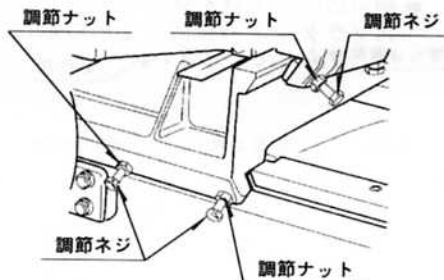
●中心位置の決め方

- バイス目盛で木材幅を読んだ後、中心移動ハンドルを操作し、前後目盛を木材幅寸法に合わせれば木材の中心位置に加工できます。



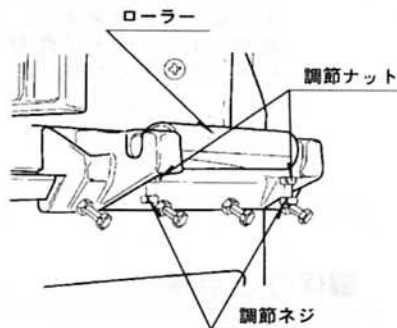
●摺動ラムのすきま調整

- 上下、左右、前後摺動ラムのすきまは、調整して出荷しておりますが、万一、摺動がゆるくなった場合には、調整を行なってください。
- 調整方法は調節ナットをゆるめた後、各調節ネジで摺動が重くなり過ぎないように均等に調整を行ない、調整後は必ず調節ナットを締付けてください。



● ローラー調整

- ローラーは前後摺動ベース面から0.1～0.2 mm (ハガキ1枚の厚さ) 出る程度に取付けてください。
- ローラーの高さ調整は、調節ナットをゆるめた後、調節ネジで調整を行なってください。調整後は調節ナットを締付けてください。



■作業方法

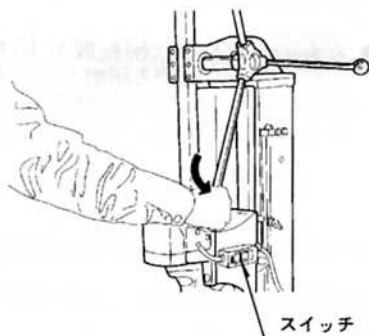
△ 警告

- ・運転中は、刃物類（キリ、角のみケースなど）や可動部に手や顔を近づけないでください。けがの原因になります。
- ・水平で機体が安定する場所で作業してください。又、バイスで材料をしっかりと固定してください。不安定な作業は、けがの原因になります。

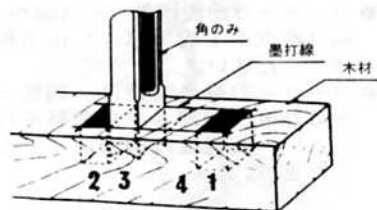
△ 注意

- ・能力を超えた作業は事故のもとです。角のみケース、キリは常により切れ味にしておき回転数を上げた後、加工を始めてください。安全で能率よく、きれいな仕上面が得られます。
- ・被削材に釘などの異物がないことを確認してください。刃物類（キリ、角のみケース）が破損し、けがの原因になります。
- ・堅い木材や、節のある所を加工するときは、無理な力を掛けないようにしてください。無理をしますと、きれいな加工面が得られないばかりでなく、角のみが破損したりします。

- スイッチの“ON”ボタン（黒色）を押し、モーターの回転が上がってから、切込みを始めます。
(注) 始めはゆっくりと切込んでください。始めから大きな力を加えると、角穴の縁が欠けることがあります。
- 切込みが終了したら、“OFF”ボタン（赤色）を押してください。



- (注) ホゾ穴のように長い角穴の場合は両端からあけていきますと正確な穴をあけることが出来ます。
最初に1・2をあけ真中の部分3・4は後であけてください。



■保守と点検

⚠ 警告

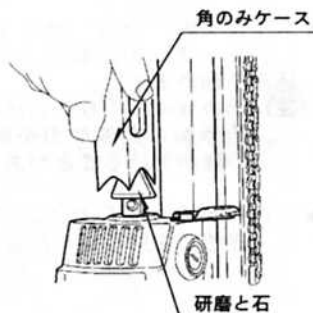
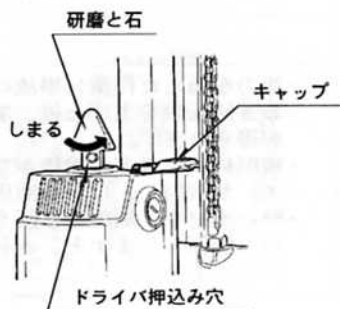
- 保守、点検、部品交換等のお手入れの前にスイッチを切りプラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

●刃物について

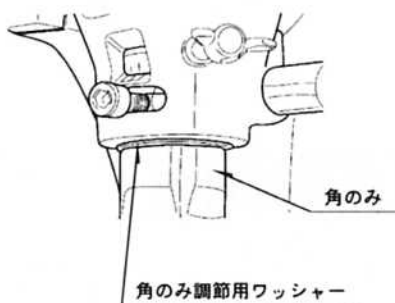
- 切れ味が悪くなった刃物をそのままご使用になっておきますと、モーターに無理をかける事になり、また能率も落ちますから早めに研磨するか新品と交換してください。

(角のみ点検、研磨)

- 切り込みが重い、穴面がきたない、切れ味が悪くなった場合は角のみケースの内側刃の四隅を点検してください。
- 摩耗して角の部分が丸くなったり、刃先が欠けていましたら、研磨砥石（別販売品）で研磨を行ってください。研磨砥石の取付けは、モーターケースのキャップを外した後、キリ取付け部の穴にドライバー等をさし込みモーターシャフトを固定し、研磨砥石のドライバーさし込み穴を利用してモーターシャフトにねじ込んでください。
- スイッチを入れ、回転数を上げた後、角のみケースの内側を研磨してください。研磨が終了したら研磨砥石を取外し、キャップで穴を覆ってください。



- (注) 角のみケースが摩耗して短くなった場合は、角のみケースとケースホルダーの間に付属の角のみ調節用ワッシャーを入れてください。



●(角のみケースの保管)

- ご使用後は必ず刃先面（角のみケース、キリ）を清掃し、さびないようにマシン油等塗布してください。

●各部取付けネジの点検

- ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

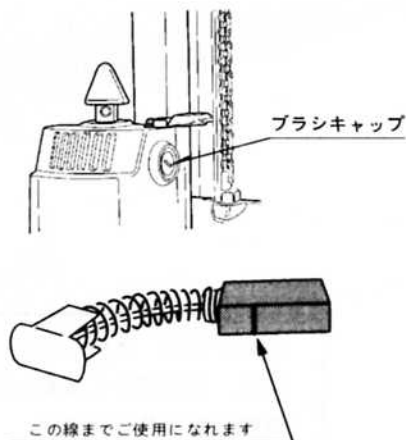
- 油汚れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いてください。
- ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また水洗いは絶対にしないでください。
- 作業後は常に清掃して各ガイドバー部、ネジ部等に注油してください。

●作業後の保管

- 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届くところはさけてください。

●カーボンブラシについて

- モーターのカーボンブラシは全長の $\frac{1}{3}$ 、即ち横に印した線までになりましたら新しいカーボンブラシと交換してください。短いカーボンブラシをそのまま使用するとモーター焼損の原因になることがあります。
- カーボンブラシは⊖ドライバでブラシキャップを取外すと簡単に取り出せます。
- カーボンブラシは2個1セットです。交換されるときは指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。



●修理について

- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観等を変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

製造元

リョービ株式会社